



2023年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年11月8日

上場会社名 OATアグリオ株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4979 URL <https://www.oat-agric.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 岡 尚
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 高瀬 尋樹 TEL 03-5283-0262
 四半期報告書提出予定日 2023年11月8日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満端数切捨て)

1. 2023年12月期第3四半期の連結業績（2023年1月1日～2023年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年12月期第3四半期	22,280	6.6	3,648	12.1	3,857	11.3	2,526	10.5
2022年12月期第3四半期	20,892	19.7	3,255	58.0	3,465	67.4	2,285	62.1

(注) 包括利益 2023年12月期第3四半期 4,223百万円 (17.5%) 2022年12月期第3四半期 3,594百万円 (—)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年12月期第3四半期	238.80	—
2022年12月期第3四半期	216.48	—

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年12月期第3四半期	35,682	15,409	40.3	1,373.35
2022年12月期	31,009	11,949	35.6	1,043.37

(参考) 自己資本 2023年12月期第3四半期 14,375百万円 2022年12月期 11,032百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年12月期	—	0.00	—	45.00	45.00
2023年12月期	—	0.00	—	—	—
2023年12月期（予想）	—	—	—	55.00	55.00

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有

3. 2023年12月期の連結業績予想（2023年1月1日～2023年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	28,500	5.7	4,000	19.5	4,050	19.6	2,650	17.2	250.62

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年12月期3Q	11,072,000株	2022年12月期	11,072,000株
② 期末自己株式数	2023年12月期3Q	604,582株	2022年12月期	498,207株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年12月期3Q	10,580,937株	2022年12月期3Q	10,559,381株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(2023年1月1日～2023年9月30日)におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の分類が移行されたことに伴う社会活動の正常化が進む中、エネルギーコストの高止まりや欧米経済の停滞が影響し、景気の観点からは一部悪化が見られました。長期化するウクライナ情勢、継続する物価の上昇、異常気象等、先行きは依然として不透明な状況が続いております。

このような経営環境のもと当社グループは、円安による業績への好影響を受けながら、2023年2月に公表した「新中期経営計画(2023-2025年)」にて定めた各種目標の達成に向けグループ全体で取り組みを続けております。また、経営資源をより新たな付加価値を創造する事業への投資や研究開発、組織・人材の活性化に振り向けることが今後の中長期的な企業価値向上、株主利益の向上をはかるうえで最も重要であると考え、9月27日に公表いたしました通り、取締役会において東京証券取引所の市場につきスタンダード市場を選択することを決議いたしました。当社グループは『食糧増産技術(アグリテクノロジー)と真心で世界の人々に貢献します』という企業理念を掲げております。アグリテクノロジーを極めることで企業価値を向上させ、さらには全ての人々に「育てる喜び」「観る感動」「食べる幸せ」を届けるべく、引き続き挑戦を続けてまいります。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は222億80百万円(前年同四半期比13億88百万円増加、同6.6%増)、販売費及び一般管理費は72億95百万円(前年同四半期比5億52百万円増加、同8.2%増)となり、営業利益は36億48百万円(前年同四半期比3億92百万円増加、同12.1%増)、経常利益は38億57百万円(前年同四半期比3億91百万円増加、同11.3%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は25億26百万円(前年同四半期比2億40百万円増加、同10.5%増)となりました。

なお、当社グループの第1四半期及び第2四半期連結会計期間の経営成績は、国内農薬事業を中心に需要盛期に備えた出荷が集中するため、売上高及び営業利益等が他の四半期会計期間と比較して多額となる傾向にあります。

当社グループはアグリテクノ事業の単一セグメントであります。各分野別の業績につきましては以下のとおりであります。

農薬分野においては、国内市場では、当社主力製品の殺虫剤「オリオン」「オンコル」が好調を維持しており、グリーンプロダクツ各種も堅調に推移しております。一方で、殺虫剤「ハチハチ」や殺ダニ剤「ダニサラバ」の売上は前年に比して低調な推移となりました。海外市場においては、殺ダニ剤「ダニサラバ」、殺菌剤「ガッテン」等が好調な売上を牽引しております。グリーンプロダクツの殺ダニ剤「アカリタッチ」も引き続き好調です。これらの結果、農薬分野全体の売上高は96億64百万円(前年同四半期比2億28百万円増加、同2.4%増)となりました。

肥料・バイオスティミュラント分野において、国内市場では葉面散布用肥料「サンピ」シリーズや、バイオスティミュラント剤「ポテトール」「リダバイタル」「アルガミックス」「フルボディ」が引き続き売上を伸ばしております。しかしながら、流通過程における過剰在庫の影響により、ハウス肥料や養液栽培用肥料等の販売が前年同四半期比で減少しました。海外市場においては、特にタイやベトナムといった東南アジア向けに「アトニック」の出荷が順調で売上が伸長しており、また、「サンピ」シリーズも国内同様に好調に推移いたしました。オランダの関連会社Blue Wave Holding B.V.やスペインのLIDA Plant Research, S.L.も堅調な売上を維持しております。これらの結果、肥料・バイオスティミュラント分野等の売上高は126億16百万円(前年同四半期比11億59百万円増加、同10.1%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ46億73百万円増加し、356億82百万円となりました。これは現金及び預金の増加7億17百万円、受取手形の増加2億32百万円、売掛金の増加16億40百万円、仕掛品の増加10億12百万円、為替換算の影響によるのれんの増加1億64百万円が主な原因です。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べ12億13百万円増加し、202億73百万円となりました。これは、未払法人税等の増加1億53百万円、支払手形及び買掛金の減少6億74百万円、短期借入金の増加43億39百万円、長期借入金の減少33億27百万円が主な原因です。

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ34億59百万円増加し、154億9百万円となりました。これは、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上25億26百万円、剰余金の配当4億75百万円、為替換算調整勘定の増加14億82百万円が主な原因です。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2023年5月10日に公表いたしました2023年12月期の業績予想に変更ありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,614	4,331
受取手形	452	685
電子記録債権	62	35
売掛金	5,239	6,879
商品及び製品	3,443	3,147
仕掛品	1,071	2,084
原材料及び貯蔵品	2,345	2,413
その他	750	1,257
貸倒引当金	△60	△71
流動資産合計	16,920	20,761
固定資産		
有形固定資産	3,779	3,999
無形固定資産		
のれん	5,960	6,125
ソフトウェア	184	175
顧客関係資産	2,650	2,772
その他	382	410
無形固定資産合計	9,177	9,483
投資その他の資産	1,132	1,437
固定資産合計	14,089	14,920
資産合計	31,009	35,682
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,954	2,279
短期借入金	5,865	10,204
未払金	686	416
未払法人税等	646	799
賞与引当金	37	144
損害賠償引当金	23	26
返金負債	128	317
その他	1,275	1,776
流動負債合計	11,617	15,965
固定負債		
長期借入金	5,951	2,623
退職給付に係る負債	282	283
繰延税金負債	883	1,019
その他	324	381
固定負債合計	7,442	4,308
負債合計	19,060	20,273

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	461	461
資本剰余金	2,410	2,410
利益剰余金	7,906	9,957
自己株式	△408	△633
株主資本合計	10,371	12,196
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	72	103
為替換算調整勘定	632	2,115
退職給付に係る調整累計額	△44	△40
その他の包括利益累計額合計	660	2,178
非支配株主持分	917	1,033
純資産合計	11,949	15,409
負債純資産合計	31,009	35,682

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)
売上高	20,892	22,280
売上原価	10,893	11,336
売上総利益	9,998	10,944
販売費及び一般管理費	6,743	7,295
営業利益	3,255	3,648
営業外収益		
受取利息	7	25
受取配当金	5	6
為替差益	276	287
持分法による投資利益	11	5
受取保険金	39	—
その他	28	39
営業外収益合計	369	364
営業外費用		
支払利息	145	140
その他	13	15
営業外費用合計	159	155
経常利益	3,465	3,857
特別利益		
固定資産売却益	0	14
特別利益合計	0	14
特別損失		
固定資産除却損	0	0
減損損失	19	3
特別損失合計	19	4
税金等調整前四半期純利益	3,446	3,867
法人税、住民税及び事業税	1,272	1,471
法人税等調整額	△210	△206
法人税等合計	1,061	1,265
四半期純利益	2,385	2,602
非支配株主に帰属する四半期純利益	99	75
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,285	2,526

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	2,385	2,602
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△3	31
為替換算調整勘定	1,213	1,586
退職給付に係る調整額	△1	3
その他の包括利益合計	1,209	1,620
四半期包括利益	3,594	4,223
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,395	4,044
非支配株主に係る四半期包括利益	198	178

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社グループは、アグリテクノ事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。